

2022 年度コグニ会全国会長会議オンライン開催 コグニ会会員限定 Web 講演会開催

コグニビジョン株式会社

コグニビジョン株式会社（島田 浩二代表取締役、東京都新宿区）は同社のユーザーで組織する「コグニ会」の全国会長会議を、オンラインで開催した。オンラインでの開催は昨年度に続き2回目で全国から68名が参加した。会議では同社の島田代表取締役の挨拶に続いて、各地区の活動報告や同社の取り組みなどが紹介された。

コグニ会の活動報告では、コロナウイルス感染拡大防止のため活動が停滞していたが、7月30日に和歌山コグニ会の設立総会が行われ16年ぶりに新たなコグニ会が発足したことや、今年度は3年ぶりに多くのコグニ会で見積研修会や技術研修会などが積極的に行われるようになったなど、具体的な活動事例も紹介された。

さらに同社からはトヨタ自動車と共同開発している「コグニセブン AI（OEM名:EspartPro）」の概要が紹介されたほか、10月31日北海道先行リリース、11月14日に全国リリースを予定している「New コグニフォトベース」のデモンストレーションなどが行われた。

会長会議終了後には、日刊自動車新聞社の高橋賢治代表取締役社長を講師に招いて『『大変革期』における整備事業者の生き残り策—電子・電動化対応と地域連携—』と題してコグニ会会員限定のWeb講演会を開催した。自動車の電動化や自動運転がもたらす整備業の行く末や今後の生き残り策について講演し、全国のコグニ会会員の約130名が参加し、大変好評であった。



日刊自動車新聞社 代表取締役社長 高橋賢治様



お問い合わせ先

コグニビジョン株式会社 総務企画部広報担当
cgv_pr@cognivision.jp